令和５年８月１日に思う

「猛暑お見舞い申し上げます。」もはや残暑とは言い難い夏本番の暑さ。くれぐれもご自愛ください。

先般老人クラブの村上グラウンドゴルフ部長が「試合参加結果表（４年度)」を届けてくれました。思わず笑顔がこぼれました。素晴らしい！

注目の参加結果でありますが、内容に驚きです。年間の平均参加者は 37.4 人、参加率は 74%。なんと最年長者は 97 歳。平均年齢は 81.3 歳。しかも 9 ホールを 2 ラウンドこなし、3.6 人に 1 人がホールインワンを記録しています。まさに「体がよく動き、かつ集中力がある」と言えると思います。

早速、このことを人口分析と移住定住施策に関与いただく藤山浩先生（一般社団法人　持続可能な地域社会総合研究所長）に伝えたところ、驚く反面、「思った通り」の見解でありました。さまざまなデータをもとにわが村の高齢者の「お達者度を絶賛」していることから、ある程度読めていたのでしょう。「それにしても凄い！」の藤山先生の一言であります。試合結果は別として、村上部長が「元気に参加され、みんな楽しんでいます」と最も大事なことを伝えてくれました。何事も、まずは自分自身が楽しむことであります。

高齢者の皆さんには、役場周辺の清掃や地域のボランティアなどにも積極的に参加いただいており感謝しています。引き続き、暑さ対策を万全に、外に出ること、人とおしゃべりすること、体を動かすことを続けください。立派な〝協働〟であります。